



## 2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月14日

上場会社名 株式会社NJS 上場取引所 東  
 コード番号 2325 URL <https://www.njs.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 村上 雅亮  
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役管理本部長(氏名) 蒲谷 靖彦 TEL 03-6324-4355  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年12月期第1四半期の連結業績(2025年1月1日~2025年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	8,848	5.9	3,263	20.6	3,278	18.6	2,261	23.9
2024年12月期第1四半期	8,354	22.0	2,706	73.3	2,764	74.2	1,825	70.4

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 2,594百万円(38.5%) 2024年12月期第1四半期 1,873百万円(67.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	237.68	—
2024年12月期第1四半期	191.39	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期第1四半期	35,413	28,306	79.7	2,967.72
2024年12月期	31,122	26,191	83.9	2,745.57

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 28,237百万円 2024年12月期 26,124百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	45.00	—	50.00	95.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	50.00	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	25,000	10.6	3,050	1.9	3,100	△1.3	2,150	1.6	226.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年12月期1Q	10,048,000株	2024年12月期	10,048,000株
2025年12月期1Q	532,968株	2024年12月期	532,889株
2025年12月期1Q	9,515,068株	2024年12月期1Q	9,537,138株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(重要な後発事象)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期における世界経済は、不安定な国際情勢を背景に、資源・原材料価格の高止まりや中国経済の減速懸念、米国の政策動向の影響などにより、依然として先行きの不透明感が続いています。一方、気候変動に関しては、大洪水や熱波、干ばつ等異常気象が世界各地で発生しており、持続可能な社会の実現に向けた環境への取り組みは必要不可欠との認識が広まっています。

わが国の上下水道事業は、気候変動や災害の激甚化への対応に加え、人口減少やインフラの老朽化といった課題に直面しており、事業の持続可能性が問われています。こうした中、安全・衛生・環境の確保に資する健全なインフラの維持は、社会課題の解決とともに一層重要性を増しています。今後は、持続可能な上下水道事業の実現に向けて、オペレーション市場の拡大が期待されています。

これに対して当社グループは、コンサルティングとソフトウェアによるインフラ管理の高度化に取り組んできました。コンサルティング分野では、地域と環境に配慮した技術として、下水汚泥等の資源活用や未利用地を活用した発電事業等、インフラを起点とした地球環境保全と地域の価値創造を両立する技術の開発に努めました。また、災害対策として、内水ハザードマップの作成や上下水道一体型の分散型処理システムの開発等、災害に強いまちづくりに取り組みました。

ソフトウェア分野では、施設の3Dデータ化による管理の効率化と人材育成の加速、ドローン等の新技術を活用した点検困難箇所の調査と作業の安全確保等、DXの推進に注力しました。また、上下水道のユーザーエンゲージメントを向上するカスタマーサービスの拡充に取り組みました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、連結受注高は3,826百万円(前年同期比47.1%増)、連結売上高は8,848百万円(同5.9%増)となりました。

利益面では、営業利益は3,263百万円(同20.6%増)、経常利益は3,278百万円(同18.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,261百万円(同23.9%増)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりです。

#### (国内業務)

国内業務については、老朽化対策と災害強靱化に対応したインフラの再構築に向け、管路施設・処理施設等の劣化調査・診断、改築更新計画・設計、官民連携導入に係る調査・検討等に取り組みました。

この結果、受注高は3,283百万円(前年同期比56.7%増)、売上高は8,273百万円(同9.6%増)、営業利益は3,315百万円(同22.5%増)となりました。

#### (海外業務)

海外業務については、アジア、中東、アフリカ等の新興国において、都市化の進行や渇水・洪水等の災害激化に対応したインフラ整備プロジェクトを推進してきました。

この結果、受注高は543百万円(前年同期比7.2%増)、売上高は574百万円(同28.7%減)、営業損失は52百万円(前年同期は営業利益0百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して4,291百万円増加し35,413百万円となりました。この主な要因は、流動資産の現金及び預金の増加1,110百万円、受取手形、完成業務未収入金及び契約資産の増加2,933百万円、保有株式の時価上昇に伴う投資有価証券の増加618百万円です。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して2,175百万円増加し7,106百万円となりました。この主な要因は、流動負債の未払法人税等の増加1,081百万円、契約負債の増加1,012百万円です。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して2,115百万円増加し28,306百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金の増加1,783百万円、その他有価証券評価差額金の増加429百万円です。この結果、自己資本比率は79.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2025年2月14日に公表した連結業績予想を修正しました。

詳細は、本日別途開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,681,274	18,791,625
受取手形、完成業務未収入金及び契約資産	6,255,161	9,188,627
未成業務支出金	965,851	858,015
その他	577,019	521,350
貸倒引当金	△15,775	△25,426
流動資産合計	25,463,531	29,334,192
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	630,615	617,562
土地	293,652	293,652
その他(純額)	199,537	205,403
有形固定資産合計	1,123,805	1,116,618
無形固定資産		
のれん	63,287	57,353
その他	659,187	646,687
無形固定資産合計	722,474	704,041
投資その他の資産		
投資有価証券	2,111,273	2,730,111
長期貸付金	66,400	66,400
その他	1,702,165	1,526,873
貸倒引当金	△67,365	△64,769
投資その他の資産合計	3,812,473	4,258,615
固定資産合計	5,658,753	6,079,276
資産合計	31,122,285	35,413,469

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
業務未払金	762,531	711,423
未払法人税等	684,910	1,766,193
契約負債	203,547	1,215,897
賞与引当金	792,625	924,159
受注損失引当金	88,463	59,551
その他	1,795,374	1,879,222
流動負債合計	4,327,452	6,556,446
固定負債		
退職給付に係る負債	403,246	390,700
その他	200,333	159,480
固定負債合計	603,580	550,181
負債合計	4,931,033	7,106,628
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	520,000	520,000
資本剰余金	276,555	276,555
利益剰余金	24,960,756	26,744,086
自己株式	△874,223	△874,526
株主資本合計	24,883,089	26,666,116
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,054,809	1,484,347
為替換算調整勘定	108,444	28,911
退職給付に係る調整累計額	78,085	58,570
その他の包括利益累計額合計	1,241,339	1,571,829
非支配株主持分	66,823	68,893
純資産合計	26,191,252	28,306,840
負債純資産合計	31,122,285	35,413,469

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年1月1日 至2025年3月31日)
売上高	8,354,280	8,848,304
売上原価	4,247,044	4,191,746
売上総利益	4,107,235	4,656,557
販売費及び一般管理費	1,401,190	1,393,291
営業利益	2,706,045	3,263,266
営業外収益		
受取利息	5,113	9,298
受取配当金	12,525	12,525
保険解約返戻金	12,104	5,139
為替差益	20,123	-
その他	9,051	5,764
営業外収益合計	58,917	32,728
営業外費用		
支払利息	-	8
為替差損	-	17,493
その他	471	15
営業外費用合計	471	17,517
経常利益	2,764,491	3,278,476
特別損失		
固定資産除売却損	252	2,509
損害補償損失引当金繰入額	34,000	-
特別損失合計	34,252	2,509
税金等調整前四半期純利益	2,730,239	3,275,967
法人税、住民税及び事業税	913,413	1,079,509
法人税等調整額	△13,119	△67,117
法人税等合計	900,293	1,012,391
四半期純利益	1,829,945	2,263,576
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,658	2,070
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,825,286	2,261,505



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年1月1日 至2025年3月31日)
四半期純利益	1,829,945	2,263,576
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,671	429,538
為替換算調整勘定	83,814	△79,532
退職給付に係る調整額	△9,585	△19,514
その他の包括利益合計	43,557	330,490
四半期包括利益	1,873,503	2,594,066
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,868,844	2,591,966
非支配株主に係る四半期包括利益	4,658	2,070

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を、当第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内業務	海外業務	計		
売上高					
上水道	1,642,100	280,772	1,922,873	—	1,922,873
下水道	5,632,489	47,597	5,680,087	—	5,680,087
環境その他	273,430	477,889	751,319	—	751,319
顧客との契約から 生じる収益	7,548,020	806,259	8,354,280	—	8,354,280
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	7,548,020	806,259	8,354,280	—	8,354,280
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,548,020	806,259	8,343,280	—	8,354,280
セグメント利益	2,706,018	27	2,706,045	—	2,706,045

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内業務	海外業務	計		
売上高					
上水道	1,939,531	166,985	2,106,517	—	2,106,517
下水道	6,154,720	33,967	6,188,687	—	6,188,687
環境その他	179,359	373,740	553,099	—	553,099
顧客との契約から 生じる収益	8,273,611	574,693	8,848,304	—	8,848,304
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	8,273,611	574,693	8,848,304	—	8,848,304
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,273,611	574,693	8,848,304	—	8,848,304
セグメント利益又は 損失(△)	3,315,798	△52,532	3,263,266	—	3,263,266

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	79,783 千円	90,268 千円
のれんの償却額	5,933	5,933

(重要な後発事象)

(株式取得による会社等の買収)

当社は、2025年3月25日に開催された取締役会において、シーデーシー情報システム株式会社の子会社であるCDCアクアサービス株式会社の全株式を取得することを決議し、2025年4月1日に株式を取得しました。

1. 株式取得の目的

当社グループが展開する上下水道を中心とするインフラ運営事業の拡大及び関連するさまざまな事業とのシナジー効果が期待できると判断し、株式を取得しました。

2. 買収する会社の名称、事業の内容、規模

- (1) 被取得企業の名称 CDCアクアサービス株式会社
- (2) 事業の内容 水道事業の事務アウトソーシング、上下水道料金管理及び関連するシステム開発・保守
- (3) 資本金の額 20,000千円

3. 株式取得の時期

2025年4月1日

4. 取得する株式の数、取得価額及び取得後の持分比率

- (1) 取得する株式の数 2,000株
- (2) 取得価額 700,000千円
- (3) 取得後の持分比率 100%